



姓名：卡哈尔·沙木萨克

性别：男

职称：讲师，博士

E-mail: kahar@xju.edu.cn

个人简历

卡哈尔·沙木萨克，1963年9月9日生。男，维吾尔族，柯坪县人，讲师，博士，1986年7月新疆大学数学系数学专业本科毕业。1986年9月-1994年4月在新疆大学数学系工作。1994年4月以公派留学生的身份，到日本去留学。1998年3月在日本广岛电机大学(现广岛国际学院大学)获得硕士学位。2002年3月获得了日本冈山大学自然科学研究院系统科学专业的博士学位。2002年3月至2010年10月在岗山大学，广岛国际学院大学等学校参加了科研工作。2010年10月归国，在新疆大学数学与系统科学学院工作至今。

近年来主要从事数值计算与数值模拟应用研究。研究方向为最优化控制，神经网络法在系统控制中的应用，分形图研究
现主持博士启动基金项目1项；参与完成国家自然科学基金及自治区自然科学基金项目2项。

科研项目

1. 国家自然科学基金地区基金项目：修理工可休假的退化可修复系统动态解的研究；批号：11761066；起止时间：2018.1.1至2021.12.31。在研，参与
2. 自治区自然科学基金项目：休假可修复系统可靠性指标的研究；批号：2014211A002；起止时间：2014.1.1至2017.12.31，参与
3. 新疆大学自然科学基金“快速控制问题的数值模拟研究”，批准号：BS110102，项目起止时间：2012年1月至2013年12月。主持，已结题

科研成果（论文、专著等）

- [1]. 阿不都克热木·阿吉，卡哈尔·沙木萨克等，由软件和硬件构成的串联可修计算机系统的的适定性及渐近稳定性，数学的实践与认识，014，44(2)，87-97.
- [2] Kahar Samsak, 空気式アクティブサスペンションの省エネルギー制御に関する研究，日本：冈山大学，博士论文，2002

[3] Kahar Samsak, 則次 俊郎, 小型コンプレッサを用いた空気圧アクティブサスペンションの制御, 日本油空圧学会論文集, 2002. 5, Vol. 33, No. 3, pp63-68

[4] 則次 俊郎, Kahar Samsak, 高取 弘之, エネルギー回生空気式アクティブサスペンションの開発, 2000. 8, 日本機械学会論文集, (C 編), 66 巻 648 号, pp113-118

[5] Kahar Samsak, 宗像 経博, 小型コンプレッサを用いたエネルギー回生型空気式アクティブサスペンションの研究, 2002. 12, 広島国際学院大学

[6] Tsunehiro MUNAKATA, Akihiro HASEGAWA, Satoshi INOUE and Kahar SAMSAK, A Control Algorithm to Mixed-Quantized Discrete Linear Optimal Control Systems JSME International Journal, Series C, Vol. 44, No. 2, pp. 374-378, 2001

[7] 宗像 経博, Kahar Samsak, ニューラルネットの効率的重み決定 (KNT) 法を考慮した出力制御に関する一考察, 1995. 12, 広島電機大学. 広島自動車工業短期大学研究報告, 第 28 巻, pp19-29

[8] 宗像 経博, カハル サムサク (Kahar Samsak), 有理数体上の量子的離散時間線形システムの可到達判定定理を用いたシミュレーション制御アルゴリズムによる小型 Hydro State Transmission の回転に関するシミュレーション最短時間制御 日本機械学会論文集 (C 編) 67 巻 656 号, 128 頁~135 頁, 2001 年 4 月